

# 長崎県立高等技術専門校

## 令和五年度生 一般選考試験問題

### 国語

#### 注意事項

- ① 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- ② 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気づいた場合は、手を挙げて試験監督者に知らせなさい。
- ③ 解答用紙には、解答欄以外に受験番号欄があります。受験番号を記入し、さらにその下のマーク欄にマークしなさい。正しくマークされていない場合は、採点できないことがあります。
- ④ 解答は、解答用紙の解答番号に対応した解答欄にマークしなさい。  
例えば、**30**と表示のある問題に対して「ウ」と解答する場合には、左の記載例を参考にして、解答番号30の解答欄の「ウ」をマークすること。
- ⑤ 試験終了後、問題冊子は回収します。

<記載例>

解答番号	解答欄
30	ア イ <b>ウ</b> エ オ カ キ ク ケ コ

受験番号
番

一 次の各設問に答えなさい。

問一 次の傍線部の読みとして正しいものを選択肢から一つ選び、記号で答えなさい。

解答番号は 1 ～ 10。

- |                           |          |         |          |         |   |  |
|---------------------------|----------|---------|----------|---------|---|--|
| (1) 彼岸に墓参りをする。……………       | 「ア ひがん   | イ しがん   | ウ かがん    | エ らがん   | 「 | <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">1</span>  |
| (2) 時雨が降ってきた。……………        | 「ア さみだれ  | イ しぐれ   | ウ ひさめ    | エ むらさめ  | 「 | <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">2</span>  |
| (3) 道の普請工事を始める。……………      | 「ア ふしん   | イ ふせい   | ウ ふそう    | エ ふさい   | 「 | <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">3</span>  |
| (4) 会釈をして通り過ぎる。……………      | 「ア かいしゃく | イ かいせき  | ウ えしゃく   | エ えせき   | 「 | <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">4</span>  |
| (5) 僭越ながら代表として挨拶をする。…………… | 「ア せんえつ  | イ しんえつ  | ウ さんえつ   | エ てんえつ  | 「 | <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">5</span>  |
| (6) 秋の夕暮れに寂寥を感じる。……………    | 「ア せきびよう | イ じゃくれい | ウ じゃくびよう | エ せきりよう | 「 | <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">6</span>  |
| (7) 腰を屈めて落とし物を拾う。……………    | 「ア まるめて  | イ ちぢめて  | ウ かがめて   | エ すぼめて  | 「 | <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">7</span>  |
| (8) 時の権力に抗う。……………         | 「ア あらがう  | イ したがう  | ウ まつろう   | エ あらそう  | 「 | <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">8</span>  |
| (9) 言葉を慎む。……………           | 「ア いやしむ  | イ いそしむ  | ウ つつしむ   | エ おとしむ  | 「 | <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">9</span>  |
| (10) 危険を冒して立ち向かう。……………    | 「ア そらして  | イ さらして  | ウ けみして   | エ おかして  | 「 | <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">10</span> |

問二 次の傍線部のカタカナにあてはまる漢字として最も適当なものを選択肢から一つ選び、記号で答えなさい。解答番号は   。

- (1) ベッドでカ眠をとる。……………
- 「ア借 イ仮 ウ架 エ過」
- (2) 安イに人を信じてはいけない。……………
- 「ア居 イ意 ウ易 エ委」
- (3) 景シヨウの地を訪ねる。……………
- 「ア賞 イ照 ウ章 エ勝」
- (4) 上司の決サイをもらう。……………
- 「ア裁 イ債 ウ採 エ済」
- (5) 寛ヨウな心を持つ友人。……………
- 「ア陽 イ容 ウ洋 エ要」
- (6) 知人の死をイタむ。……………
- 「ア痛 イ悼 ウ傷 エ哀」
- (7) 木の間から空がスけて見える。……………
- 「ア好 イ澄 ウ清 エ透」
- (8) 彼がオウべき責任ではない。……………
- 「ア追 イ負 ウ押 エ推」
- (9) 肌にフれる風が心地よい。……………
- 「ア振 イ降 ウ触 エ奮」
- (10) 景気の回復策をハカる。……………
- 「ア測 イ図 ウ計 エ量」

問三 次のような意味を持つ四字熟語を選択肢から一つ選び、記号で答えなさい。

解答番号は

**21**

く

**25**

。

- (1) 違っているようでも大体は同じであること。…………… **21**
- (2) 蔵書がきわめて多いこと。…………… **22**
- (3) 心が澄んでいて静かに落ち着いている様子。…………… **23**
- (4) 言うことに根拠がなく、まったく現実的でないこと。…………… **24**
- (5) ものが思いどおりに進むこと。…………… **25**

- |               |               |               |
|---------------|---------------|---------------|
| <b>ア</b> 荒唐無稽 | <b>イ</b> 同工異曲 | <b>ウ</b> 千篇一律 |
| <b>エ</b> 明鏡止水 | <b>オ</b> 順風満帆 | <b>カ</b> 汗牛充棟 |

問四 次の四字熟語の意味として最も適当なものを選択肢から一つ選び、記号で答えなさい。

解答番号は

**26**

く

**30**

。

- (1) 行雲流水…………… **26**
- (2) 換骨奪胎…………… **27**
- (3) 起死回生…………… **28**
- (4) 空理空論…………… **29**
- (5) 有為転変…………… **30**

- |                                      |
|--------------------------------------|
| <b>ア</b> 現実とかけ離れていて、実際の役に立たない考え。     |
| <b>イ</b> 古人の詩文の言葉や着想を作り変え、自分のものにする事。 |
| <b>ウ</b> 絶望の危機から回復すること。              |
| <b>エ</b> 一事に執着せず、自然にまかせて行動すること。      |
| <b>オ</b> 一度敗れたものが、勢力を蓄えて再び巻き返すこと。    |
| <b>カ</b> あらゆるものが常に変化して同じ状態にないこと。     |

問五 次のような意味を持つ慣用句を選択肢から一つ選び、記号で答えなさい。

解答番号は

31

く

35

。

- |     |               |       |    |
|-----|---------------|-------|----|
| (1) | 使ったお金が予算を超える。 | ..... | 31 |
| (2) | 食べ物が腐りやすい。    | ..... | 32 |
| (3) | ためらい、しりごみする。  | ..... | 33 |
| (4) | 犯行が明らかになる。    | ..... | 34 |
| (5) | 移動の手段をなくす。    | ..... | 35 |
- 
- |   |        |   |       |   |      |
|---|--------|---|-------|---|------|
| ア | 足が早い   | イ | 足をのばす | ウ | 足がつく |
| エ | 二の足を踏む | オ | 足を奪う  | カ | 足が出る |

問六 次の慣用句を完成させるのに、空欄に入れる語として最も適当なものを選択肢から一つ選び、

記号で答えなさい。解答番号は

36

く

40

。

- |     |                |       |    |   |   |   |   |   |
|-----|----------------|-------|----|---|---|---|---|---|
| (1) | ( ) に雪折れなし     | ..... | 36 |   |   |   |   |   |
| 「ア  | 柳              | イ     | 竹  | ウ | 松 | エ | 梅 | 」 |
| (2) | 前門の虎後門の( )     | ..... | 37 |   |   |   |   |   |
| 「ア  | 犬              | イ     | 竜  | ウ | 狼 | エ | 狐 | 」 |
| (3) | 口八丁( ) 八丁      | ..... | 38 |   |   |   |   |   |
| 「ア  | 足              | イ     | 手  | ウ | 腹 | エ | 胸 | 」 |
| (4) | ( ) はかすがい      | ..... | 39 |   |   |   |   |   |
| 「ア  | 子              | イ     | 親  | ウ | 人 | エ | 世 | 」 |
| (5) | ( ) に引かれて善光寺参り | ..... | 40 |   |   |   |   |   |
| 「ア  | 馬              | イ     | 牛  | ウ | 犬 | エ | 猫 | 」 |

問七 次のような意味を持つ語を選択肢から一つ選び、記号で答えなさい。

解答番号は

**41**

く

**45**

。

(1) 一流のまねをしてゐるもの。……………

**41**

(2) 失敗してつまづくこと。……………

**42**

(3) まわりくどいこと。……………

**43**

(4) きたえ育て上げること。……………

**44**

(5) 二つのものの間の不和などを和らげること。……………

**45**

- ア 陶冶
- イ 欺瞞ぎまん
- ウ 訓育
- エ 緩衝
- オ 徐行
- カ 垂流
- キ 仲裁
- ク 迂遠うえん
- ケ 過失
- コ 蹉跌さてつ

問八 次の語と同じ意味を持つ語を選択肢から一つ選び、記号で答えなさい。

解答番号は

**46**

く

**50**

。

(1) 判然……………

**46**

(2) 概要……………

**47**

(3) 横柄……………

**48**

(4) 熟知……………

**49**

(5) 厚意……………

**50**

- ア 精通
- イ 当然
- ウ 親切
- エ 大意
- オ 認知
- カ 縦横
- キ 尊大
- ク 歴然
- ケ 丁寧
- コ 要約

三

次の文章を読み、あとの設問に答えなさい。解答番号は

51

5

63

。

著作権の関係上、原文は公開しておりません。

（古田徹也『社会に出る』とは何をするのか）

著作権の関係上、原文は公開しておりません。



問一 二重傍線部(a)～(e)のカタカナを正しい漢字に直しなさい。解答は次の選択肢から一つ選び、記号で答えなさい。解答番号は **51** ～ **55**。

- (1) (a) 厄カイ ..... **51**  
 「ア 回 イ 介 ウ 会 エ 界」
- (2) (b) コリ固まつて ..... **52**  
 「ア 懲 イ 凝 ウ 経 エ 籠」
- (3) (c) ム想 ..... **53**  
 「ア 夢 イ 無 ウ 武 エ 務」
- (4) (d) キかない ..... **54**  
 「ア 効 イ 聞 ウ 利 エ 尋」
- (5) (e) 否がオウでも ..... **55**  
 「ア 横 イ 央 ウ 王 エ 応」

問二 波線部(x)・(y)の語句の意味として正しいものを次の選択肢から一つ選び、記号で答えなさい。

解答番号は **56** ・ **57**。

- (1) (x) 常套句 ..... **56**  
 ア 昔から変わらずに用い続けられている語句。  
 イ 同じような場合にいつも決まって用いられる語句。  
 ウ 何も考えずに無意識につい口をついて出てくる語句。  
 エ 社会常識として当然知っておかなければならない語句。

- (2) (y) 至極 ..... **57**  
 ア 意外であること。  
 イ 中途半端なこと。  
 ウ 当たり前なこと。  
 エ この上ないこと。

問三 空欄（Ⅰ）（Ⅱ）（Ⅲ）に入る語句の組み合わせとして最も適当なものを次の選択肢から一つ選び、記号で答えなさい。解答番号は 58。

- |   |        |       |       |
|---|--------|-------|-------|
| ア | Ⅰ けれども | Ⅱ しかも | Ⅲ だから |
| イ | Ⅰ しかし  | Ⅱ そして | Ⅲ しかも |
| ウ | Ⅰ そして  | Ⅱ しかし | Ⅲ むしろ |
| エ | Ⅰ ところで | Ⅱ まして | Ⅲ そして |

問四 傍線部①とあるが、ここで言う「社会」とはどのようなものか。最も適当なものを次の選択肢から一つ選び、記号で答えなさい。解答番号は 59。

- |   |   |
|---|---|
| ア | 社会の生産性に直接的に貢献するために、各人の技術を磨いていく場。                      |
| イ | 学校という守られた空間ではなく、厳しい競争にさらされている場。                       |
| ウ | 企業に勤め、 <small>ぼうだい</small> 膨大な務めを日々果たしながら常識を身につけていく場。 |
| エ | 多様な人々が、直接的あるいは間接的に関わり合いながら生きる場。                       |

問五 傍線部②とあるが、筆者はなぜそう思うのか。最も適当なものを次の選択肢から一つ選び、記号で答えなさい。解答番号は 60。

- |   |  |
|---|--|
| ア | 子どもは純粋であるがゆえに、多様な人間関係の中で傷つくことが多いから。    |
| イ | 子どもは学校の中で時として大人よりも厳しい人間関係の中で生きているから。   |
| ウ | 子どもは子どもとしてあるべきで、頭だけが大人であるというのは不自然だから。  |
| エ | 頭の中が大人である子どもは、大人の理不尽な言動に我慢することができないから。 |

問六 傍線部③とあるが、それはどういうことか。最も適当なものを次の選択肢から一つ選び、記号で答えなさい。解答番号は 61。

- |   |   |
|---|---|
| ア | 健常者が自立しているように錯覚しているのは、多くの依存先があるため、一つひとつへの依存度が低くなっているからに過ぎないということ。 |
| イ | 社会に出るといことがひとり立ちするということであるならば、本当の意味でひとり立ちしている大人は一人もいないということ。       |
| ウ | 自立していない健常者もいることを棚に置き、障害者全体を他者に依存している存在であると決めつけるのは間違っているということ。     |
| エ | 障害の本質は依存先が限られてしまっているということであり、健常者はその依存先を保障していかなければならないということ。       |

問七 傍線部④とあるが、それはどのようなことにつながると筆者は考えているか。最も適当なものを次の選択肢から一つ選び、記号で答えなさい。解答番号は 62。

- ア 子どもも社会の一員であることを認めることができなくなる事。
- イ 偏った考えを持つようになり、社会の多様性に気付けなくなる事。
- ウ 学校を出ただけで一人前の社会人になったと勘違いしてしまう事。
- エ ひとつのことしかできず、社会の厳しさに耐えられなくなる事。

問八 本文の趣旨として最も適当なものを次の選択肢から一つ選び、記号で答えなさい。解答番号は 63。

- ア 社会は一枚岩ではないので、様々な立場の違いを超えて、社会をより良いものに変えていくためにはつきりした方向性を作ることが大切である。
- イ たとえ社会的に未熟なものであっても、多くの経験を積むことで社会の厳しさを身をもって知り、少しずつ一人前の社会人になっていくことができる。
- ウ 社会人とは、自分を絶対化することなく、社会の様々なあり方に想像力を働かせながら、社会の偏った厳しさを和らげる努力をする人のことである。
- エ 健全者が障害者の自立を支える社会を実現するために、障害者の置かれた依存の状態を少しでも解消していく努力をしていくべきである。